

令和3年4月1日

各関係機関の長 殿

国立大学法人東北大学  
大学院国際文化研究科長 高橋大厚  
(公印省略)

### 教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本研究科では、国際文化研究専攻アジア・アフリカ研究講座の教員を下記により公募することになりました。

つきましては、ご多用中のところ誠に恐縮ですが、貴職関係方面へ周知方よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

1. 職種・人員 准教授又は講師 1名
2. 専門分野 イスラム地域研究 (近現代の社会問題)
3. 担当科目 大学院授業科目 「イスラム圏社会文化論」講座関連演習など  
全学教育科目
4. 応募資格
  - (1) 博士の学位をもち、大学卒業後5年以上、准教授にあつては、大学における准教授、講師、助教又は助手としての教育経験年数3年以上であること、講師にあつては、大学における講師、助教又は助手としての教育経験年数1年以上であること。ただし、他の条件において特に優れている場合にあつては上記の年数を短縮することができる。
  - (2) 専門分野はイスラム地域研究、特に近現代の社会問題を扱うものとし、当該分野における十分な実績があると認められ、かつ研究対象地域の主要な言語 (英語以外) を扱うことができる者であること。
  - (3) 本研究科国際文化研究専攻アジア・アフリカ研究講座の准教授又は講師として、「イスラム圏社会文化論 (講義)」、系 (地域文化研究系)・講座関連等の大学院授業科目、及び全学教育科目を担当できる者であること。
  - (4) 国籍は問わないが、日本語で講義・学生指導ができる者であること。
5. 採用予定日 令和4 (2022) 年4月1日
6. 提出書類
  - (1) 履歴書1部 (様式は任意、署名押印の上、写真貼付のこと)
  - (2) 研究業績一覧表1部 (著書、論文、研究ノート、学会予稿集論文、博士論文、その他等に分け、査読の有無を明記すること)
  - (3) 研究業績のうち、主要な業績5点 (抜刷り、コピーでも可)。主要な業績5点については、研究業績一覧表に○印を付すとともに、自己評価に基づいて順位を付けること。なお、選考中に研究業績の追加提出を求めることがある。
  - (4) 次の2点について、それぞれA4版1枚程度にまとめた文書 (日本語)。
    - ①これまで行ってきた研究の概要と学術的意義及び今後の計画など。
    - ②これまで従事してきた教育活動について、授業内容や学位論文の指導内容及び教育プロ

グラムやカリキュラムの運営に関わる経験など。

(5) 外部資金獲得状況（最近5年間）

(6) 必要に応じて、ほかに資料の提出を求めることがある。

7. 応募締切 令和3（2021）年7月30日（金）（必着）

8. 選考方法 書類選考後、面接（模擬授業を含む）を実施する予定である。模擬授業は「イスラム圏社会文化論」について行うものとする。面接に要する交通費は支給しない。なお、感染症等の状況によっては、面接はオンライン方式で行う可能性がある。

9. 書類提出先 〒980-8576 仙台市青葉区川内 41

東北大学大学院国際文化研究科長 宛

\* 封筒に「**応募書類（アジア・アフリカ研究講座）在中**」と朱書きし、書留郵便で送付すること。

\* 応募書類は原則として返却しない。

10. 問合せ先 東北大学大学院国際文化研究科総務係

電話 022 (795) 7541

F A X 022 (795) 7583

電子メール [int-som@grp.tohoku.ac.jp](mailto:int-som@grp.tohoku.ac.jp)

東北大学大学院 国際文化研究科については、下記のウェブページをご参照ください。

<http://www.intcul.tohoku.ac.jp/>

#### 11. その他

- ・東北大学は共同参画を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎しています。
- ・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。
- ・東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園（定員 30 名）、青葉山みどり保育園（定員 100 名）および、星陵地区の方が利用できる星の子保育園（定員 120 名）があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。
- ・その他、本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。

男女共同参画推進センターWEB ページ <http://www.tumug.tohoku.ac.jp/>